



2004年12月27日

各 位

東京都新宿区西新宿六丁目 10 番 1 号  
株式会社フォーサイド・ドット・コム  
代表取締役 安嶋 幸直  
(JASDAQコード番号: 2330)  
問い合わせ先 取締役管理部部长 川崎雅嗣  
T E L 03 - 5339 - 5211 (代)

## 株式会社オン・ザ・ラインのグループ化に関するお知らせ

当社は、2004年12月27日開催の取締役会において、コンサートやイベントを手掛ける株式会社オン・ザ・ラインをグループ化することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. グループ化の理由

動画や着うたといったモバイルコンテンツのニーズは、昨今ますます高まっております。今回株式会社オン・ザ・ラインをグループに迎えることで、コンサートやイベントのノウハウが活用できるほか、当社のグローバル流通網を活用することで更なるビジネス展開できるものと考えグループ化にいたしました。

#### 2. 異動するグループ会社

(1) 商	号	株式会社オン・ザ・ライン
(2) 代 表 者 の 氏 名		代表取締役社長 西 茂弘
(3) 本 社 所 在 地		東京都港区北青山二丁目 12 - 13 青山 KY ビル 5F
(4) 設 立 年 月 日		2000年5月
(5) 主 な 事 業 の 内 容		コンサートやイベント等のプロモーション事業
(6) 決 算 期		3月
(7) 従 業 員 数		15名(2004年12月現在)
(8) 資 本 の 額		70百万円
(9) 発 行 済 株 式 数		1,400株
(10) 大株主構成および所有割合		有限会社ウエストコースト 51.4%
(11) 主 な 事 業 所		本社

(12) 最近事業年度における業績の動向

	2004年3月期
売上高	16,606百万円
売上総利益	1,815百万円
営業利益	1,155百万円
経常利益	1,143百万円
当期純利益	730百万円
総資産	6,825百万円
株主資本	2,574百万円

3. 株式の異動

有限会社ウエストコースト

- (1) 商号 有限会社ウエストコースト  
(2) 代表者の氏名 代表取締役 西 茂弘  
(3) 本店所在地 東京都渋谷区神山町19-1  
(4) 設立年月日 2000年5月  
(5) 主な事業の内容 資産管理  
(6) 当社との関係 該当なし(資本関係・人的関係・取引関係)

西 茂弘

- (1) 氏名 西 茂弘  
(2) 当社との関係 該当なし(資本関係・人的関係・取引関係)

4. 異動株式数、および異動前後の所有株式の状況

- (1) 異動前の所有株式数 0株 (所有割合 0%)  
(2) 異動株式数 715株 (所有割合 51.1%)  
(3) 異動後の所有株式数 715株 (所有割合 51.1%)

5. 異動の内容及びその年月日

- (1) 内容 有限会社ウエストコーストより普通株式 275株、西 茂弘氏より普通株式 440株、計 715株を異動します。  
(2) 異動年月日 2004年12月14日  
株式会社オン・ザ・ラインは、少人数で事業を展開しており既存従業員の依存度が大変高くなっており、今回同社をグループ化するにあたり、本日開催の取締役会にて当社と既存従業員との雇用契約が確認できたことをもって、上記異動日で異動することが決議されました。

## 6．異動の目的

着うたや動画といった人気コンテンツが楽しめる第3世代携帯電話(以下、3G)の契約数は、現在、インターネット接続可能な全携帯電話契約数の約32%の2,349万人となります(出所:社団法人電気通信事業者協会[2004年10月])。今後3Gの普及台数は更に伸びていく傾向にあります。

当社は、DVD事業で制作したオリジナル映像の原盤権(マスターライツ)を活用し3G向けコンテンツとし動画を配信しております。今後、3Gの普及に合わせて当社のグローバル流通網にて全世界に向けてコンテンツを配信していく予定であります。

株式会社オン・ザ・ライン(以下、オン・ザ・ライン)は、2000年に会社を設立して以来、コンサートやイベントを全国規模で手掛けており、コンサートやイベントの公演実績では国内トップの企業となっております。今後、海外アーティストのコンサートやイベントを行い、事業を拡大していく予定であります。また、フォーサイド・ドット・コムの世界戦略と組むことにより、全世界規模での興行が可能になる予定です。

当社は、オン・ザ・ラインが行うコンサートやイベント事業が、今後のモバイル技術において必要性が高くなるものと考えグループ化を図りました。

一方、オン・ザ・ラインは、当社のグローバル流通網を活用することで国内外アーティストの招聘が加速できると考え、当社へのグループ化を図りました。

今後フォーサイドグループは、グローバル流通網を最大限に利用しDVDや動画配信といった先端の技術を要した商品サービスをグローバルに提供しアーティストのフォローを行い収益の最大化を目指します。

## 7．今後の見通し

今後の見通しにつきましては、現在グループ一丸となってグループシナジーの再確認や海外も含めました事業計画の見直しを図っております。今後の見通しにつきましては、開示準備が整い次第、開示いたします。

以上